

■僕の報酬・計算法■

ほぼ週刊 | 松村拓也のメールマガジン | 第 057 号

こんにちは。松村拓也です。

松村拓也の活動についてはほぼ毎週お届けしています。

ご意見、ご質問など、何でもこのメールに返信してください。

057 目次

1. 今週の頭の中：僕の報酬・計算法
2. つぶやき
 - ア. マイケルムーア 最新作見えました
 - イ. フリーパートナー契約のススメ
3. 自分の意見の作り方 (020 【分かれる意見】 20160612)
4. 来週のお誘い情報
5. アクセスポイント
6. このメルマガについて

1. 今週の頭の中：僕の報酬・計算法

来週の火曜日までに二つの企画をまとめなきゃならないのに、先日提出した S 社の秋のイベント企画の日程と会場が変更になり、そのやり直しも加わってちょっと崖っぷち状態だ。でも、こういう時に限って頭は元気に回転する。今日は、イベント企画のアレンジと、火曜日締め切りの企画を一つまとめるところまで何とかたどり着き、最後に添付する見積書の作成に取り掛かった。実はこの仕事、先週の火曜日に H 市のある団体から相談を受けたのだが、予算を聞くと 8 万円でイベントの企画運営をお願いしたいとのこと。僕は報酬が少ないことを理由に仕事を断ることはないが、そのために費やす時間が惜しいと感じるとたちまちやる気がなくなってしまう。だから、今回の依頼については、1 週間でラフな企画書を作成し、もし採用されるようなら企画費として 5 万円をいただき、その後 1 回につき 1 万円で打ち合わせに対応する。つまり、ラフな企画と 3 回の打ち合わせで 8 万円と帰りの電車で考えた。僕の提案が面白くなければ、企画の作業は徒労に終わる・・・という設定で、僕はやる気になってる自分を感じていた。・・・続きは <http://nanoni.co.jp/20160612-2>

■無料サロン：松村拓也の頭の中

このサロンは、松村拓也が初めに脳から湧き出した文章を書きとめる場所です。

ブログなどで公開する前に、皆さんの率直な意見を聞きたくて、グループを作りました。

どなたでも無料で参加できますので、気軽に申請してください。

初対面の方は、事前にメッセージをくださいますようお願いいたします。

<https://www.facebook.com/groups/1662964560608124/>

今週の投稿

【環境と経済・以前・地域】 20151121

先日、Kさんからお誘いを受け、石田秀輝氏（合同会社地球村研究室代表、東北大学名誉教授）のセミナーに参加した。僕の思考や活動にとって示唆に富んだ素晴らしい話だったので、いくつか紹介したい。まず「環境と経済は両立しない」という話。どんなに省エネの商品を作ってもそれをたくさん売ってしまえばエネルギーを大量に消費してしまう。「エコポイント」という省エネをお金に換算する試みも大失敗に終わり、CO2の削減目標も1割しか達成できていない。「いくら地球にやさしくしても、地球は許してくれないよ」と言わんばかりの話だ。僕もこれにはほぼ同感。確実にやってくる地球的な危機に対し、全人類で立ち向かおうと夢見る人たちと、絶好のビジネスチャンスとばかりにエコ商法に走る人たちが混然となっているだけのこと。…

2. つぶやき

ア. マイケルムーア 最新作見てきました

世界戦略を続けるアメリカだが、世界のいいものをちっとも持ち帰っていないじゃないか…というマイケルムーア監督の愛国心あふれる作品。イタリアの有給休暇、フランスの美味しい給食、フィンランドの宿題やテストのない小学校、スウェーデンの囚人自身がカギを持つ明るい刑務所など、世界のいいところりをして歩く能天気な展開だ。しかしアメリカの推進するグローバルビジネスは元来世界のいいところりを繰り返し、地域社会を滅ぼしてきたともいえる。そのアメリカが、ちっとも世界のいいところりを取り込めていないという視点は面白い。ちなみに邦題は「世界戦略のススメ」となっているが、原題の「Where to invade next (次はどこを侵略しようか)」の方が適切だ。話は脱線するが、以前スピルバーグ監督が作った「TINTIN」という映画を見たとき、映画の中であの犬を「ティンティン」と呼んでいるのを聞いてびっくりした。子供のころから知っていた「タンタンの大冒険」が、「チンチンの大冒険」だったなんて。当然この映画の邦題は「タンタン」だった。「ヘラクレス」という映画でも、主人公は「ハーキュリー」と呼ばれていて、子供のころ見た「マイティハーキュリー」はヘラクレスのことだとわかった。言葉の壁は本当に厚い。でも、厚い壁が崩れるのもまた痛快だ。…詳しくは <http://sekai-shinryaku.jp/index.html>

イ. フリーパートナー契約のススメ

今月から、新たなフリーパートナーが2組増えて、現在7組のビジネスを手伝い中。多いときは15組のお手伝いをしていたので、まだまだ受け入れ可能です。

あなた自身のビジネスは世界でただ一つのビジネスモデル。会社の作り方、ビジネスの組み立て方など、参考書やセミナーなどいろいろありますが、あなたの目指すゴールにあなたの持っている経営資源でたどり着く方法は誰も教えてくれません。そこで、僕があなたのチャレンジを月額1万円でサポートします。なぜ1万円なのかって、大した意味はありません。でも1万円を出せない人は、まだ覚悟が決まらない人だと思っています。本気の人をサポートしたいので、1万円は譲りません。1万円に制約はありませんので、頼まれたことは何でもします。ほとんどの人は、何をしたいかわからないので教えて欲しい…から始まります。どんな小さなビジネスでも、どんな大きなビジネスでも、あなたに必要な「次の一手」を提案します。

ただ、「1万円で何でもする」ということは、「何でもできる」ということではありません。僕の提案が気に入らないこともあるでしょうし、僕のスピードが遅いときもあるかもしれません。そんな時は仕事でも金額でも、遠慮なく文句を言ってください。こちらも同様に、遠慮なく提案します。そして、あまりうまくいかないな…と思ったら、容赦せず解約してください。ビジネスは常に、対等な関係で行うために、契約があり報酬があります。仕事のノウハウだけでなく、起業に伴うあらゆる疑問にお答えすることが、僕自身のチャレンジです。どうぞ、ふるってお問い合わせください。…<http://nanoni.co.jp/service/service04>

3. 自分の意見の作り方（松村拓也サロンのご案内）

「松村さんの話は面白い！」ってよく言われますが、それは単に「自分の意見」だからです。

だから僕は、あなたの言葉を「あなたの意見」と感じた時、必ず「面白い」と感じます。

このサロンでは、僕の発信した意見を引用し、その背景や作り方などを解説します。

メンバーの皆さんからは、ご意見だけでなくお題の提供も大歓迎です。

僕の意見をタタキ台にして、大いに議論しましょう！

月額 1,000 円の会費制ですが、初月は無料ですので気軽にお試しください。

<http://synapse.am/contents/monthly/matsumuratakuya>

今週の投稿

020 【分かれる意見】 20160612

先日、行方不明になっていた男の子が一週間ぶりに保護されて、無事だったというニュースが世界を駆け巡った。ある朝、街頭を歩く各国の子育てママに意見を聞くというテレビ番組の中で、アメリカ人の母親が「とんでもない、こんな子供の虐待は許されません」というのに対し、フランス人の母親が「私も少しの時間なら置き去りをするかもしれない、他人事とは思えない」とコメントした。そこでコメンテーターが「ううむ、世界は多様ですね、アメリカとフランスではこんなに考え方が違うんですね」とまとめるのはいただけないが、しかしこの事件、様々な意見が飛び出すことで、多くの人に関心を集めていることは間違いない。様々な意見と言ったがそこには二つの意味があり、一つは物事を異なる側面から見た異なる意見と、もう一つは同じ側面から見た分かれる意見だ。世間の人々の議論を引き起こすことを「物議をかもす」というが、まさにこの二つが適度に混じっていい味を出す状態を示している。…

4. 来週のお誘いイベント

(月) 06/13 □自宅作業日、終日面談可能(青葉台)

(火) 06/14 □午後から、笑恵館で面談可能

17-18 時 ★笑恵館クラブ運営会議

http://shokeikan.com/info/office_mtg

(水) 06/15 □午後から、面談可能(渋谷)

(木) 06/16 □終日笑恵館で面談可能

19-21 時 ★LR オーナーズクラブ

<https://www.facebook.com/events/1430297786995732/>

(金) 06/17 □午後から、笑恵館で面談可能

19-21 時 ★解決しゃべり会(笑恵館)

<https://www.facebook.com/events/1723495514591354/>

(土) 06/18 作業日

10-12 時 ★第 3 回 フミコム cafe 「育児から始まった地域のつながり」

<https://www.facebook.com/events/1616216938693075/>

(日) 06/19 休業日

今週は、笑恵館を中心に活動します。
相談のある人、一杯やりたい人、歓迎です。

.....

凡例

□面談歓迎：仕事してませんが、あなたのアポを優先します。

■同行可能：よろしければ、僕の訪問先にお連れします。

★参加可能：僕の参加予定イベントで、あなたも参加可能なもの

5. アクセスポイント

松村拓也

メール takuya@nanoni.co.jp

携帯 090-9830-3669 taku8823@ezweb.ne.jp

自宅 株式会社なのに(平社員)

〒226-0016 神奈川県横浜市緑区霧が丘 3-15-1

<http://nanoni.co.jp/>

職場 一般社団法人日本土地資源協会

ビジネスリーグプロジェクト事務局

〒157-0073

東京都世田谷区砧 6-27-19 笑恵館

<http://land-resource.org/>

<http://shokeikan.com/>

6. このメルマガについて

松村拓也とご縁のあった方に、日々の活動やブログ記事の抜粋などの情報をほぼ毎週お届けします。参加希望、ご意見、ご質問など、何でもこのメールに返信してください。

Copyright © 2015 一般社団法人日本土地資源協会, All rights reserved.

一般社団法人日本土地資源協会

砧 6-27-19

世田谷区, 東京都 157-0073

Japan

Add us to your address book

メルマガの購読をやめる 購読方法を変更する